



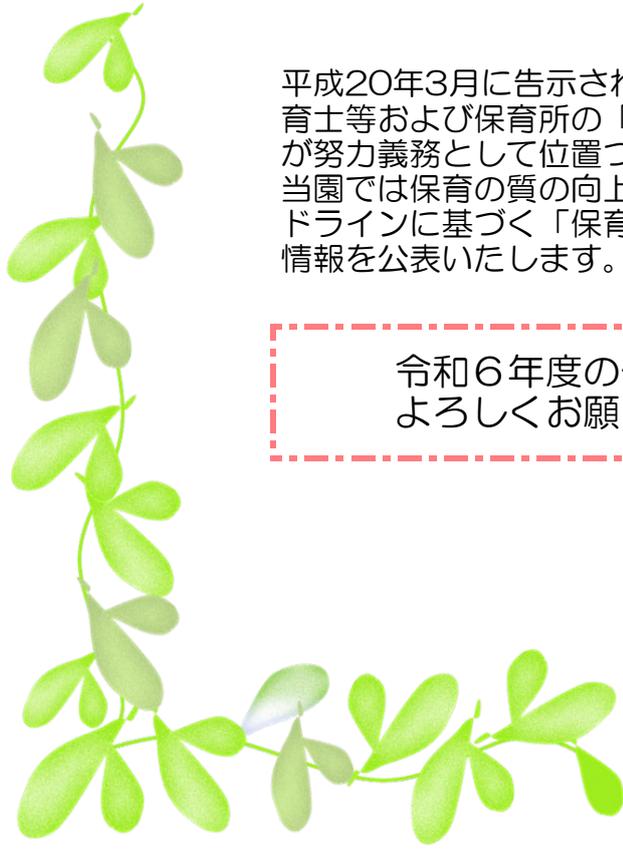
保育士の自己評価

＜＜ 結果報告書 ＞＞

認定こども園しらゆり保育園

2025 年 1 月 実施

回答者数 19 名



平成20年3月に告示された保育所保育指針において、保育士等および保育所の「自己評価」並びにその「公表」が努力義務として位置づけられました。当園では保育の質の向上を図るため、厚生労働省のガイドラインに基づく「保育士の自己評価」を実施し、その情報を公表いたします。

令和6年度の保育士自己評価です。
よろしくお願いいたします。

《園全体の評価結果》

◇ 保育士自己評価

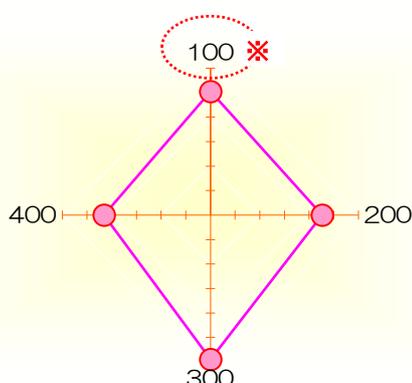
自己評価提出日
回答者数

2025年 1月 22日
19名

《園全体の自己評価結果／分野（I～V）ごと》

I. 保育理念

◇ 園全体の評価項目別平均値の分布



※ 評価項目の項目番号を示します

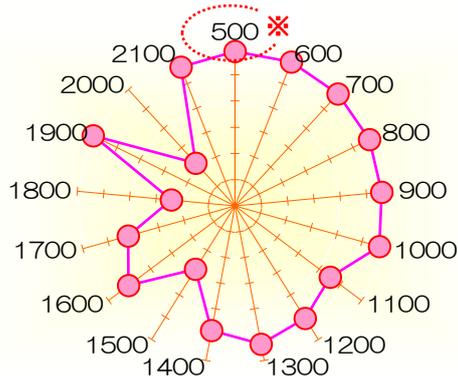
※※ このチャート表は、各項目の評価結果A・B・Cをそれぞれ、3点・2点・1点に換算して、園全体の平均値を算出したものです。

◇ 個人別自己評価結果【評点の全体分布】

		A	B	C
100	子どもの人権に配慮し、一人ひとりの人格を尊重して保育を行っている	68.4%	15.8%	15.8%
200	子どもの性差や個人差に留意し、性別等による固定的な意識を植え付けないよう配慮している	36.8%	52.6%	10.5%
300	職員としての職務を正しく理解し、責任をもって対応している	94.7%	5.3%	
400	保育所として目指すべき、保育方針や保育目標を周知している	44.4%	38.9%	16.7%

Ⅱ. 子どもの発達援助

◇ 園全体の評価項目別平均値の分布



※ 評価項目の項目番号を示します

※※ このチャート表は、各項目の評価結果A・B・Cをそれぞれ、3点・2点・1点に換算して、園全体の平均値を算出したものです。

◇ 個人別自己評価結果【評点の全体分布】

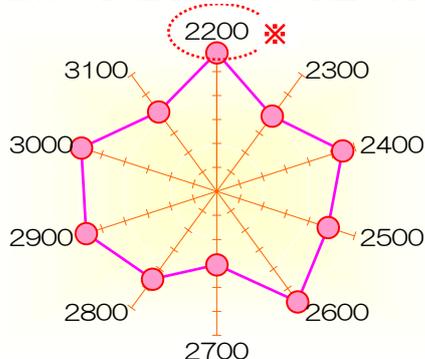


項目番号	評価内容	A (%)	B (%)	C (%)
500	健全な心身の発達を図ることを目的として対応を行っている	94.7%	5.3%	0%
600	職員一人ひとりが生活の場としての配慮を行っている	94.7%	5.3%	0%
700	保育にあたり、全般的な配慮事項を理解している	94.7%	0%	5.3%
800	乳児保育に関わる配慮事項を理解している	84.2%	15.8%	0%
900	1、2歳児の保育に関わる配慮事項を理解している	84.2%	10.5%	5.3%
1000	3歳以上児の保育に関わる配慮事項を理解している	89.5%	5.3%	5.3%
1100	幼児教育を行う施設として共有すべき事項を理解している	63.2%	0%	36.8%
1200	保育所保育方針による「養護」と「教育」については、総合的に関連をもたせ展開している	68.4%	15.8%	15.8%
1300	非認知能力を理解している	73.7%	21.1%	5.3%
1400	アクティブ・ラーニングを理解している	63.2%	15.8%	21.1%
1500	全体的な計画は、保育所保育指針にある留意事項を確認し、作成している	15.8%	10.5%	73.7%
1600	指導計画は、保育所保育指針にある留意事項を確認し、作成している	68.4%	15.8%	15.8%
1700	「発達過程に応じた保育」について、留意事項を理解している	26.3%	57.9%	15.8%
1800	「障がいのある子どもの保育」などについて、留意事項を理解している	5.3%	10.5%	84.2%
1900	就学に際し、「小学校との連携」についての大切さを理解している	100.0%	0%	0%

2000	「家庭及び地域社会との連携」について の大切さを理解している	
2100	環境を通して行う保育の知識を持ち、対 応を行っている	

Ⅲ. 保護者や地域の子育てに対する支援

◇ 園全体の評価項目別平均値の分布



※ 評価項目の項目番号を示します

※※ このチャート表は、各項目の評価結果A・B・C
をそれぞれ、3点・2点・1点に換算して、園全体の平
均値を算出したものです。

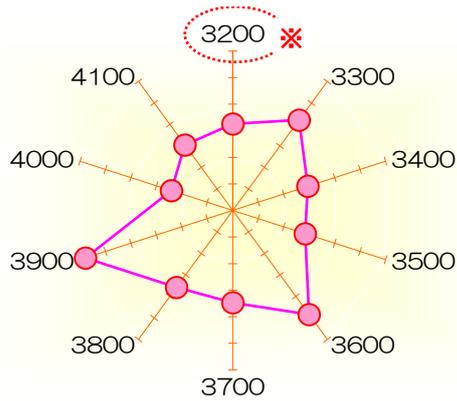
◇ 個人別自己評価結果【評点の全体分布】



2200	保護者には積極的に接するよう配慮して いる	
2300	保護者への情報提供や情報収集を積極的 に行っている	
2400	保護者からの相談には可能な限り積極的 に対応している	
2500	保護者懇談会や保育参観を実施している	
2600	保護者が行事に参加しやすいように配慮 し、設定している	
2700	地域の子育て支援のニーズの把握に取り 組んでいる	
2800	子育て家庭への保育所機能や設備の開放 を行っている	
2900	子育てなどに関する相談や援助を行って いる	
3000	一時保育を行っている	
3100	職員会議などが定期的に行われ、重要事 項の決定や職員への周知の面で機能して いる	

IV. 保育を支える組織的基盤

◇ 園全体の評価項目別平均値の分布



※ 評価項目の項目番号を示します

※※ このチャート表は、各項目の評価結果A・B・Cをそれぞれ、3点・2点・1点に換算して、園全体の平均値を算出したものです。

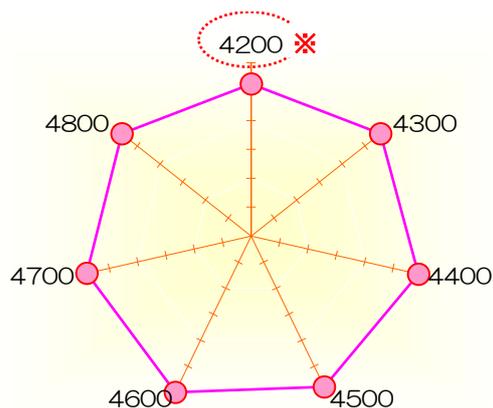
◇ 個人別自己評価結果【評点の全体分布】

A B C

3200	事故やけがの予防に取り組んでいる	26.3%	10.5%	63.2%
3300	防災対策に取り組んでいる	47.4%	15.8%	36.8%
3400	事故や感染症などの発生に備え、必要な知識や対応策を具体的に確認している	22.2%	11.1%	66.7%
3500	外部からの不審者侵入など、不測の事態に備えている	10.5%	21.1%	68.4%
3600	定期的に自己評価を行い、振り返りをしている	57.9%	26.3%	15.8%
3700	保育所の自己評価を理解している	26.3%	21.1%	52.6%
3800	研修制度を活用し、積極的に参加している	36.8%	5.3%	57.9%
3900	職員として相談しやすい環境づくり	89.5%		10.5%
4000	法令などを正しく理解し、遵守している	10.5%		89.5%
4100	苦情解決のしくみを構築し、取り組んでいる	15.8%	21.1%	63.2%

V. 食育の推進・保育士の心構えなど

◇ 園全体の評価項目別平均値の分布



※ 評価項目の項目番号を示します

※※ このチャート表は、各項目の評価結果A・B・Cをそれぞれ、3点・2点・1点に換算して、園全体の平均値を算出したものです。

◇ 個人別自己評価結果【評点の全体分布】

A B C

項目番号	評価内容	A (%)	B (%)	C (%)
4200	健康な生活の基本としての「食を営む力」の育成に向け、食育に取り組んでいる	73.7%	15.8%	10.5%
4300	接遇について、基本的な配慮事項を理解している	84.2%	15.8%	0%
4400	言葉遣いに配慮している	94.7%	5.3%	0%
4500	職員として適切な服装などを心がけている	89.5%	10.5%	0%
4600	人と接する態度に配慮している	100.0%	0%	0%
4700	職員同士（同僚）との関係を大切にしている	89.5%	10.5%	0%
4600	職場内のルールやマナーを守っている	89.5%	5.3%	5.3%

株式会社 学研 データサービス

〒140-0031 東京都品川区西五反田2-11-8

TEL 03-5436-8191 FAX 03-5487-8810

